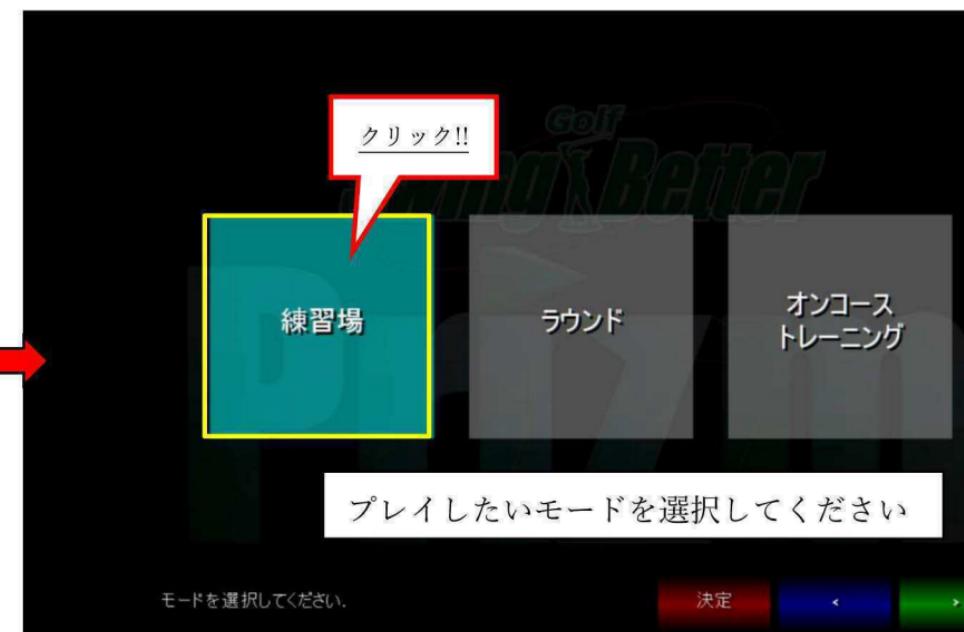


操作方法



練習場モードをプレイ

【操作方法】

マウス、又はキーボード F9～F12 で操作できます



『次へ』で練習場に戻ります

ショットデータ履歴/弾道軌跡の表示



「ドライビングレンジ」ではショットデータ履歴は飛距離の表示となります。

「アイアンレンジ」「パッティングレンジ」ではショットデータ履歴はピンまでの残り距離となります。

一番上には「BEST」（ドライビングレンジでは飛距離が多いデータ、アイアンレンジではピンに近いデータ）が表示されます。

プレーの終了

終了する①



練習場を終了する場合は、プレー画面で「戻る」ボタンを押してください。

終了する②



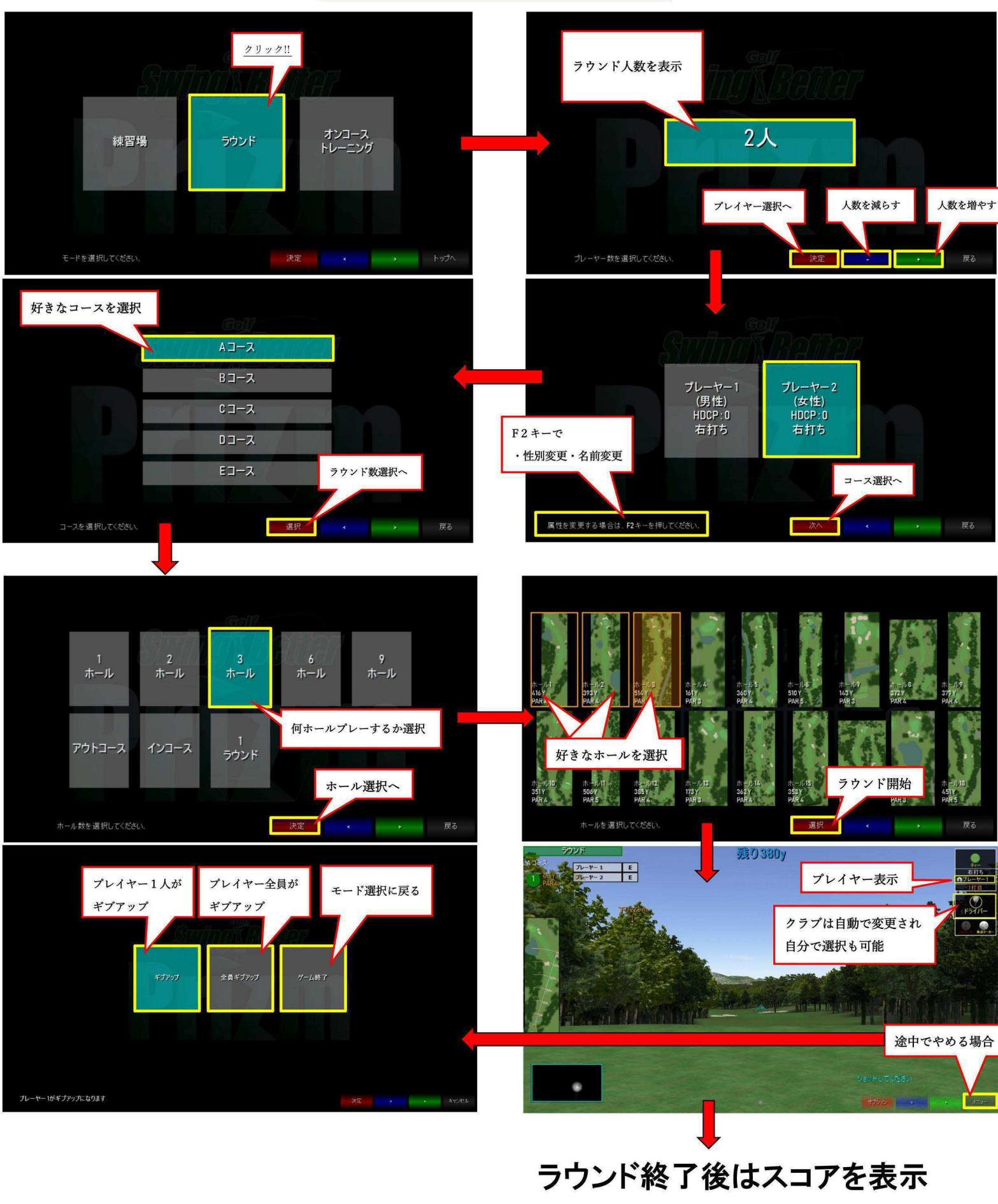
モード選択画面に戻ります。

練習場、ラウンド、オンコーストレーニングのキー操作



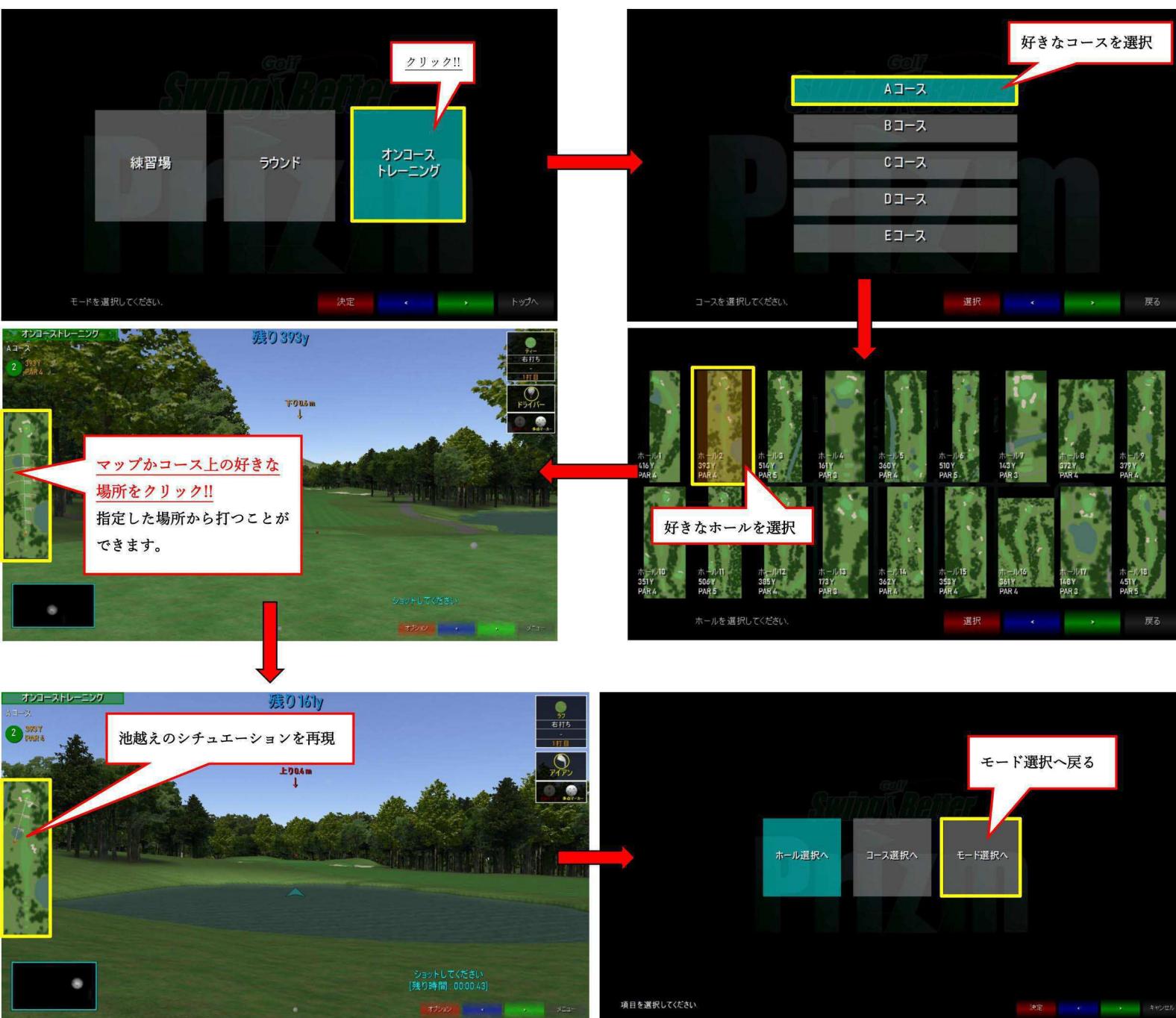
キー	内容
スペース	弾道シミュレーション表示中は「スキップ」ボタンと同様にアニメーションをスキップします。
↑	ショット方向を初期状態に戻します。
←/→	ショット方向を変更することができます。「Ctrl」キーを押しながらの場合は、回転の速度が速くなります。

ラウンドモードをプレイ



ラウンド終了後はスコアを表示

オンコーストレーニングをプレイ



インパクト画像再生画面

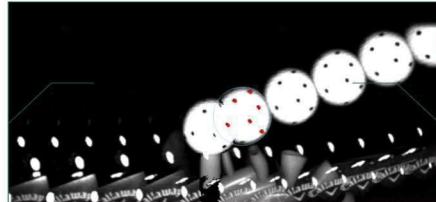


飛距離	キャリー	左右ブレ	打出角度	左右角度
232.6 yds	220.0 yds	左 3.1 yds	21.9 度	左 3.0 度
ミート率	ヘッドスピード	ボールスピード	バックスピン	サイドスピン
1.37	41.0 m/s	56.3 m/s	2063 rpm	237 rpm スライス

打直し

データ

次へ

キー	内容
スペース	<p>インパクト映像の再生/停止を設定します。</p> <p>インパクト映像が停止中の場合は再生を開始し、再生中の場合は停止します。</p>
←/→	<p>インパクト画像のコマ送りを行います。</p> <p>インパクト映像が再生中の場合は「スペース」もしくは「↓」キーを押してインパクト映像を停止中の状態にしてからコマ送りを行ってください。</p>
↑/↓	<p>「↑」キーを押すと、ストロボ合成画像を表示します。「↑」を繰り返し押すことで、以下の3パターンの合成画像を切り替えることが出来ます。</p> <p></p> <p>パターン A：全フレーム合成</p> <p></p> <p>パターン B：1フレームおきの合成</p> <p></p> <p>パターン C：2フレームおきの合成</p> <p>「↓」キーを押すと、通常のインパクト映像に戻ります。</p>

データ

プレー画面の「データ」ボタンを押すと、計測データを一覧できる画面が表示されます。



- ① [履歴] - 弾道軌跡イメージ(⑭⑮)が、選択されているページのデータ表示になります。
- ② [平均] - 弾道軌跡イメージ(⑭⑮)が、ページごとに色分けしたデータ表示になります。
- ③ [インパクト] - 選択した行データのインパクト画像が再生されます。
- ④ [ページ追加] - 新たにページを追加します。クラブを変更するごとにページを追加することで、クラブごとの平均を比較することができます。プレー画面でクラブが変更された場合も、自動的にページが追加されます。
- ⑤ [1行削除] - 選択した 1 データを削除します。
- ⑥ [ページ削除] - 選択されているページを削除します。
- ⑦ [一括削除] - すべてのページを削除します。
- ⑧ [印刷] - データ画面を印刷します。
※印刷を行うには、別途プリンタを用意しらかじめ接続及び設定しておく必要があります。
- ⑨ [エクスポート] - データを csv ファイル形式で保存します。
- ⑩ [インポート] - 過去に保存された csv ファイル形式のデータを取り込みます。
- ⑪ [OK] - データ画面を終了します。
- ⑫ 履歴データ - 選択されているページの計測データを羅列表示します。
- ⑬ 平均データ - ページごとの平均データを表示します。
- ⑭ 弹道軌跡イメージ 1 - 上からの視点の弾道軌跡を表示します。
- ⑮ 弹道軌跡イメージ 2 - 横からの視点の弾道軌跡を表示します。